

## 令和3年5月分 四日市港 貿易概況（速報）の要旨

令和3年5月分について、輸出額は「自動車」などが減少したものの、「通信機」、「自動車の部分品」などが増加したことから、対前年同月比36.0%の増加となった。また、輸入額は「その他の採油用種子」などが減少したものの、「原油及び粗油」、「石油製品」などが増加したことから、同 82.7%の増加となった。その結果、差引額は458億円（同 229.1%の増加）となった。

区分	輸出額	伸率	輸入額	伸率	差引額（▲は輸入超過）	伸率
四日市港	594億円	+36.0%	1,052億円	+82.7%	▲458億円	+229.1%
	2ヵ月連続の増加		2ヵ月連続の増加			

		概況品名	金額	伸率			概況品名	金額	伸率
輸 出	増加品目	(1) 通信機	31億円	284倍	輸 入	増加品目	(1) 原油及び粗油	499億円	+317.1%
		(2) 自動車の部分品	46億円	+166.8%			(2) 石油製品	72億円	+137.3%
		(3) プラスチック	57億円	+95.4%			(3) 非鉄金属鉱	29億円	+475.4%
	減少品目	(1) 自動車	16億円	▲76.1%		減少品目	(1) その他の採油用種子	1億円	▲92.6%
		(2) 石油製品	8億円	▲68.3%			(2) 液化天然ガス	175億円	▲0.9%
		(3) 電気計測機器	5億円	▲14.3%			(3) 飼料	0.5億円	▲76.0%
地域別 動向	増加：アジア、大洋州 減少：西欧			地域別 動向	増加：中東、中東欧・ロシア等 減少：北米				

(参考) ドルレートは、108.80円（前年同月比1.5%、1.63円の円安）であった。  
(注) 月間ドルレートは、税関長が公示する相場を当該相場が適用された日数で加重平均したもの。